

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	介護保険低所得者等助成事業	所管	保健福祉部 介護保険課
			TEL 2998-9420

事業の目的 (何の為に 行うか)	低所得者等の自己負担を軽減し、介護サービスを利用しやすくする。
------------------------	---------------------------------

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	低所得者等助成金の申請者数	対象とした数	1,016	人
		実際に 利用した数	952	人

活動の内容	(何を したか)	①助成金支給申請書に領収書を添付して市に提出する。 ②市は提出された申請書を審査して支給決定する。 ③支給決定された自己負担額の一定割合を償還払いで助成する。							
	活動実績	項目名	支給者数	952	項目名	申請者数	1016	項目名	単位
			単位	人			単位	人	

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	90,000	54,678	71,587	211.1

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	助成金支給率	$\text{支給者数} \div \text{申請者数} \times 100$	単位 %	93.7 単位 %	単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []							
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止							
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了							

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了								
	総合 評価	拡充	縮小	統合	改善・効率化	改善余地なし	その他 []		終了
	予算	現状どおり 増額 減額 終了							

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名	事業コード	担当	部課コード	040700	TEL	2998-9420
040711	介護保険低所得者等助成事業	保健福祉部 介護保険課	グループ	給付担当		
開始年度 平成 12 年度 → 終了年度 平成 年度						

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令	介護保険法							
	分野別計画・指針	所沢市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画									
	関連・類似事業	介護保険低所得者等助成金要綱									
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	5節 社会保障	中柱	4 介護保険制度の充実	小柱	(3) 支援体制の整備		
		・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 3 位			・実施計画における位置づけ…			H19	<input type="checkbox"/>	H20	<input type="checkbox"/>
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ										
	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	3521	業務マニュアルの策定	コード	1321	窓口満足度の向上		
	事業開始の背景	平成12年4月介護保険法施行により、これまで所得段階に応じた負担であったサービス利用料が、一律1割負担となった。そのため、低所得者層にとっては1割負担でも厳しいものとなり、低所得者層の負担の軽減を図る必要が生じた。									

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的)	低所得者等の自己負担を軽減し、介護サービスを利用しやすくする。															
	対象(誰を、何を対象としているのか)	利用数の考え方	助成金支給者数														
	低所得者等助成金の申請者数	対象数	単位	平成 18 年度	1,162	人	平成 19 年度	1,016	人	利用数	単位	平成 18 年度	1,114	人	平成 19 年度	952	人
	事業の具体的な内容及び実施方法	①助成金支給申請書に領収書を添付して市に提出する。 ②市は提出された申請書を審査して支給決定する。 ③支給決定された自己負担額の一定割合を償還払いで助成する。															

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)	最終評価	<input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])	
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了	
	平成19年度中に改善した点	市民への周知を広げるため、市のホームページに申請書類等を掲載した。	

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		99,360	90,000	70,800
	決算(見込み含む)		57,377	54,678	
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)
	正規職員人件費	2.55 人	23,460	1.80 人	16,909
	公債費				
	事業費合計		80,837	71,587	
	財源内訳	一般財源	80,837	71,587	70,800
		国・県支出金			
		受益者負担金			
		市債			
		その他			
	市民一人当たり(単位:円)		239.2	211.1	
	利用数一単位あたり(単位:円)		72,564.6	75,196.6	

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	支給者数	年間支給者数	人	1,114	952	1,017	
		申請者数	年間申請者数	人	1,162	1,016	1,085	
	成果分析	助成金支給率	支給者数÷申請者数×100	目標値				
実績				96.6	93.7		実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	1
			%	達成率				

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業 <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
明らかとなった課題	居宅介護支援事業者や利用者への制度の周知方法を再検討する。また、今年度から新設された後期高齢者医療制度による高額介護合算療養費と助成金制度の関連についても引き続き検討する。				
⑦二次評価	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	医療制度改正による高額医療合算介護制度の本事業への影響を分析し、今後の運用等を検討する。	必要に応じ、要綱の改正を行い、その周知を図る。	平成21年3月	
評価理由	平成21年度における事業の方向性 総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 []) <input type="checkbox"/> 終了 ⇒ (<input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止) 予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了 評価理由				
評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	介護保険課長 石川 幸一		

⑧二次評価	事前評価	部内優先順位… 11 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	優先度評価	<input checked="" type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
	評価理由	高齢化に伴い、対象の増加が見込まれる。こうした状況の中で持続可能な制度として維持するためには、時流に即した制度の見直しはもちろん、増加が見込まれる事務量への対応などを含め、本事業の今後のあり方について検討を進めることが必要である。						
評価日	9月1日							

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード			
	基本目標					
	主要課題					
	施策の方向					